

1 単元名「未来社会の中で生きる自分」35時間完了

2 単元を通して育てたい資質・能力

観点	育てたい資質・能力
知識及び技能	ロボットなどの未来技術の仕組みに関心を持ち、それらの原動力となるプログラミング的な思考を身に付けることができる。
思考力・判断力・表現力	・プログラミングなどの体験を通して、これからの未来社会で可能になることを予想することができる。 ・身近な人への聞き取り調査や職場見学を通して、働くことの意義や大変さなどを理解し、自らに適した将来の道筋を考えることができる。
学びに向かう力・人間性等	・高度な技術や働く人の思いに触れる中で、機械にも勝る「人間の良さ」に気付き、自分なりに人間独特の良さについての考えをもつことができる。 ・自分自身について理解し、高度な技術があふれる未来社会で、自分にあったキャリアを選択していこうという意識を高めることができる。

3 単元の流れ

自分は将来どのような大人になるのかな			
「自分」という人について知ろう 1～3			
自分自身	リフレーミング	友達	家族
未来社会では、自分の良さを生かすことができるのかな			
未来の世界はどのように変わっていくのか考えよう 4～12			
人	環境	技術	
未来の学校では、どのような変化が起きるのかな 4～12			
給食のロボット	タブレットでノートとり	机整頓ロボット	
ロボットの技術が発達して、人の仕事から置き換わるものもあるんだね			
実際に仕事をしている人は、どんな思いで働いているのか知ろう 13～20			
福祉	教育	警察	家事
ロボットにはない、「人間にしかできないこと」もあるんだね			
未来社会で自分の良さを生かして働くためには、どのようにしたらいいだろうか 21～30			
なりたい自分に向けての道筋が見えてきたよ			
未来社会でどのように自分を生かして生きていきたいかまとめよう 31～35			
自分の良さを知り、社会でこれから起こりうる変化に関心を持ち、未来社会の中で自分を輝かせて生きていこうとする子ども			